

令和8年2月八戸市教育委員会定例会会議録

開催日時 令和8年2月18日(水) 午後1時30分

場 所 市庁本館3階 議会第三委員会室

出席者	教育長	齋藤	信哉
	教育委員	西山	康巳
	教育委員	小澤	直子
	教育委員	久保	千恵子
	教育委員	福井	武久

事務局出席職員	教育部長	三浦	順哉
	教育部次長兼教育総務課長	松橋	広美
	教育部次長	沼上	進一
	博物館長	小保内	裕之
	学校教育課長	佐藤	公一
	教育指導課長	三津谷	喜美典
	社会教育課長	高橋	宣子
	是川縄文館副館長	間	砂織
	総合教育センター所長	鈴木	悟
	こども支援センター所長	大久保	洋二
	図書館長	磯嶋	奈都子
	学校教育課参事	春日	貴子
	総合教育センター副所長	田端	修文

開 会

(齋藤教育長)

定刻となりましたので、令和8年2月教育委員会定例会を開会します。

本日の議事録署名は、久保委員を指定します。

それでは、はじめに私から、主な会議・行事等について説明いたします。

主な会議・行事等

(齋藤教育長 資料に基づき説明)

(齋藤教育長)

これより議事に入ります。本日提出されております議案を審議します。

はじめに、議案第3号「八戸市立小学校及び中学校の施設の開放に関する規則の一部を改正する規則の制定について」事務局から説明をお願いします。

議案第3号 八戸市立小学校及び中学校の施設の開放に関する規則の一部を改正する規則の制定について

(松橋次長兼教育総務課長 資料に基づき説明)

(齋藤教育長)

ただいまの説明につきまして、御意見、御質問などがありましたらお願いいたします。

〔質疑なし〕

それでは、議案第3号を原案のとおり決定してよろしいでしょうか。

〔異議なし〕

御異議がありませんので、議案第3号を原案のとおり決定いたします。

以上で、議案の審議は終わりました。

次に報告事項にまいります。

はじめに「給食費改定の手続きの見直しについて」事務局からの説明をお願いします。

【給食費改定の手続きの見直しについて】

(佐藤学校教育課長 資料に基づき説明)

(齋藤教育長)

ただいまの説明につきまして、御意見、御質問などがありましたらお願いします。

〔質疑なし〕

次に「令和7年度マイブック推進事業について」事務局からの説明をお願いします。

【令和7年度マイブック推進事業について】

(三津谷教育指導課長 資料に基づき説明)

(齋藤教育長)

ただいまの説明につきまして、御意見、御質問などがありましたらお願いします。

〔質疑なし〕

次に「令和7年度学校教育実践功労表彰について」事務局からの説明をお願いします。

【令和7年度学校教育実践功労表彰について】

(鈴木総合教育センター所長 資料に基づき説明)

(齋藤教育長)

ただいまの説明につきまして、御意見、御質問などがありましたらお願いします。

〔質疑なし〕

そのほか、事務局から報告事項はありますか。

〔なし〕

事務局からは以上のようなようです。

それでは最後に「その他」ですが、委員の皆様方から何かございますか。

(久保委員)

学校施設開放について感想を述べたいと思います。教育委員会が一括管理するという事で、教員の働き方改革を進めながら児童生徒や地域の方々にもスポーツや交流の場を提供できるということで、大変意義のある取組だと思えます。

また、学校が地域に開かれることによって、子どもたちの成長を見守っていただけることもありますし、地域全体の活性化にもつながると感じました。早速5月から開始しますが、現場の負担を考慮しながら、今後この取組が発展していくことを期待しております。

(松橋次長兼教育総務課長)

先日16日に、これまで負担を強いられていた教頭先生向けに予約システムの使い方やどのようにルールが変わるのかということについて説明いたしました。1時間で終わる予定のところ2時間がかかってしまいましたが、転換期ということで変更箇所が多いこともあり、先生たちから質問がたくさん出て、一つ一つ回答させていただいているところです。

施設開放に当たり統一ルールを決めて行うのですが、学校や地域の実情によっては不都合が生じる場合もあるのではないかとというのが説明会を終えての感想です。初めは同じルールで行いますが、見直しを図りながらなじんていくようにできればと思います。また、部活動の地域展開に向けた取組の一つと捉えていますので、うまく回転できるように私たちも研究しながら取り組んでいきたいと考えております。

(齋藤教育長)

この事業の最初の取っ掛かりは、「教頭先生を救え！」という発想のもと実現されたものです。私も学校現場にいた際に、これは学校がやる仕事なのかと思うところもありました。もちろん、学校開放は市を挙げて一般の方に利用していただくという目的があるのですが、時間の設定や曜日によって使用する団体の調整など、労力も時間も取られるのが実情であり、何とかしたいなと思っていたところでした。教育委員会が業務を担うことが大前提になりましたが、そういう取組がスタートしますので、確実に働き方改革の一助になるものと考えています。これから具体的に動き出しますので、学校現場の声を聴きながら、必要に応じて改善するところは改善していきたいと思います。

閉 会

これをもちまして令和8年2月の教育委員会を終了いたします。お疲れ様でした。

(午後1時56分閉会)